

平成23年12月期（平成22年12月7日～平成23年12月6日）決算短信

平成24年1月12日

上場取引所 東証

ファンド名 Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信
 コード番号 (1679)
 連動対象指標 ダウ・ジョーンズ工業株30種平均
 主要投資資産 投資信託証券
 売買単位 10口
 管理会社 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 URL <http://www.simplexasset.com/>
 代表者 代表取締役社長 水嶋 浩雅
 問合せ先責任者 業務本部 山口 節一 TEL (03)-5208-5211

有価証券報告書提出予定日 平成24年3月2日
 分配金支払開始予定日 -

I ファンドの運用状況

1. 平成23年12月期の運用状況(平成22年12月7日～平成23年12月6日)

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除額)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成23年12月期	997	(100.2)	△ 2	(△0.2)	995	(100.0)
平成22年12月期	1,001	(100.0)	0	(0.0)	1,001	(100.0)

(2)設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成23年12月期	109	-	-	109
平成22年12月期	-	109	-	109

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 ((③/当計算期間末発行済口数) × 10)
	百万円	百万円	百万円	円
平成23年12月期	997	1	995	91,340
平成22年12月期	1,004	2	1,001	91,890

(4)分配金

	10口当たり分配金
	円
平成23年12月期	0.00
平成22年12月期	0.00

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ【財務諸表等】

Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

区分	注記 番号	第1期 (平成22年12月6日現在)	第2期 (平成23年12月6日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		2,769,909	-
投資信託受益証券		1,001,343,905	995,155,606
親投資信託受益証券		200,112	2,199,671
未収利息		4	-
流動資産合計		1,004,313,930	997,355,277
資産合計		1,004,313,930	997,355,277
負債の部			
流動負債			
未払受託者報酬		253,348	255,005
未払委託者報酬		506,614	509,948
その他未払費用		1,994,136	971,387
流動負債合計		2,754,098	1,736,340
負債合計		2,754,098	1,736,340
純資産の部			
元本等			
元本	※1 ※2	995,715,000	995,715,000
剰余金			
期末剰余金又は期末欠損金(△)	※3	5,844,832	△96,063
(分配準備積立金)		△1,190,126	△1,040,805
元本等合計		1,001,559,832	995,618,937
純資産合計		1,001,559,832	995,618,937
負債純資産合計		1,004,313,930	997,355,277

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

区分	注記 番号	第1期 (自 平成21年12月7日 至 平成22年12月6日)	第2期 (自 平成22年12月7日 至 平成23年12月6日)
		金額	金額
営業収益			
受取配当金		2,377,126	3,776,165
受取利息		537	3
有価証券売買等損益		87,121,473	55,180,656
為替差損益		△80,086,515	△61,270,872
営業収益合計		9,412,621	△2,314,048
営業費用			
受託者報酬		522,068	531,768
委託者報酬		1,043,987	1,063,414
その他費用	※2	2,001,734	2,031,665
営業費用合計		3,567,789	3,626,847
営業利益又は営業損失（△）		5,844,832	△5,940,895
経常利益又は経常損失（△）		5,844,832	△5,940,895
当期純利益又は当期純損失（△）		5,844,832	△5,940,895
一部解約に伴う当期純利益金額分配額		-	-
期首剰余金又は期首欠損金（△）		-	5,844,832
剰余金増加額又は欠損金減少額		-	-
剰余金減少額又は欠損金増加額		-	-
分配金	※1	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（△）		5,844,832	△96,063

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	第1期 (自 平成21年12月7日 至 平成22年12月6日)	第2期 (自 平成22年12月7日 至 平成23年12月6日)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 移動平均法に基づき、当該投資信託受益証券の基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、当該親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。	投資信託受益証券 同左 親投資信託受益証券 同左
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条及び第61条にしたがって処理しております。	外貨建取引等の処理基準 同左

(貸借対照表に関する注記)

区分	第1期 (平成22年12月6日現在)	第2期 (平成23年12月6日現在)
※1 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中解約元本額	期首元本額 995,715,000円 期中追加設定元本額 0円 期中解約元本額 0円	期首元本額 995,715,000円 期中追加設定元本額 0円 期中解約元本額 0円
※2 計算期間末日における受益権の総数	109,000口	109,000口
※3 元本の欠損	-	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は96,063円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

	第1期 (自 平成21年12月7日 至 平成22年12月6日)	第2期 (自 平成22年12月7日 至 平成23年12月6日)
※1. 分配金の計算過程		
A 当ファンドの配当等収益額	2,377,663円	3,776,168円
B 分配準備積立金	0円	△1,190,126円
C 配当等収益額合計 (A+B)	2,377,663円	2,586,042円
D 経費	3,567,789円	3,626,847円
E 収益分配可能額 (C-D)	△1,190,126円	△1,040,805円
F 収益分配金額	0円	0円
G 次期繰越金 (分配準備積立金) (E-F)	△1,190,126円	△1,040,805円
H 口数	109,000口	109,000口
I 分配金額 (1口当たり)	0円	0円
※2. その他費用の内訳		
監査費用	1,050,000円	1,050,000円
印刷費用、上場申請費用等	951,734円	981,665円

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

項目	第1期 (自 平成21年12月7日 至 平成22年12月6日)	第2期 (自 平成22年12月7日 至 平成23年12月6日)
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託として、投資信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対する投資として運用することを目的としています。	同左
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドは投資信託受益証券を主要投資対象としております。投資信託受益証券の投資に係る価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクにさらされております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用関連部門から独立した部門であるリスク管理統括本部が各リスクの管理を行っております。 リスク管理統括本部は、定期的に各部署からモニタリングの結果の報告を受け、必要に応じて関係部署より意見を求め、リスク状況を取りまとめ、その結果を取締役社長に報告します。また、必要に応じて取りまとめ結果を取締役に報告をします。	同左

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	第1期 (平成22年12月6日現在)	第2期 (平成23年12月6日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 (2) デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コール・ローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算出された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(単位：円)

種類	第1期 (平成22年12月6日現在)	第2期 (平成23年12月6日現在)
	当計算期間の損益に含まれた 評価差額	当計算期間の損益に含まれた 評価差額
投資信託受益証券	87,150,096	55,180,105
親投資信託受益証券	60	658
合計	87,150,156	55,180,763

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

第1期 (平成22年12月6日現在)	第2期 (平成23年12月6日現在)
1口当たりの純資産額 9,189円	1口当たりの純資産額 9,134円

(4) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(イ) 株式

該当事項はありません。

(ロ) 株式以外の有価証券

(単位：円)

種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託 受益証券	シンプレクスNYダウ・ジョーンズ・イ ンデックス・トラッカー・ファンド	110,290	995,155,606	
親投資信託 受益証券	SAMマネー・マザーファンド	2,198,133	2,199,671	
合計			997,355,277	

(注) 投資信託受益証券、親投資信託受益証券における券面総額の数値は証券数を表示しております。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表
該当事項はありません。

（参考）

当ファンドは「シンプレクスNYダウ・ジョーンズ・インデックス・トラッカー・ファンド」および「SAMマネー・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」は、シンプレクスNYダウ・ジョーンズ・インデックス・トラッカー・ファンドの受益証券、「親投資信託受益証券」は、SAMマネー・マザーファンドの受益証券であります。

尚、同投資信託の状況は以下の通りであります。

「シンプレクスNYダウ・ジョーンズ・インデックス・トラッカー・ファンド」の状況
尚、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

資産・負債計算書

（単位：米ドル）

	（平成22年12月3日現在）	（平成23年12月5日現在）
区分	金額	金額
資産		
株式（取得原価）	10,904,683.81	10,858,483.27
株式評価差損益	1,164,193.94	1,914,970.41
未収配当金	29,021.40	33,058.77
現金	31,392.55	35,377.34
設立費	597.33	-
前払登録費用	46.97	43.63
資産合計	12,129,936.00	12,841,933.42
負債		
未払監査費用	20,717.49	22,136.62
未払受託者報酬	18,936.96	19,528.74
未払管理報酬	6,213.26	6,691.08
未払商標料	3,616.40	3,945.20
負債合計	49,484.11	52,301.64
純資産	12,080,451.89	12,789,631.78
元本等		
元本	11,029,000.00	11,029,000.00
剰余金		
剰余金又は欠損金（△）	1,051,451.89	1,760,631.78
元本等合計	12,080,451.89	12,789,631.78
純資産合計	12,080,451.89	12,789,631.78
負債純資産合計	12,129,936.00	12,841,933.42

尚、同親投資信託の状況は以下の通りであります。

「SAMマネー・マザーファンド」の状況

尚、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

		(平成22年12月6日現在)	(平成23年12月6日現在)
区分	注記 番号	金額	金額
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		200,114	2,199,602
未収利息		-	3
流動資産合計		200,114	2,199,605
資産合計		200,114	2,199,605
純資産の部			
元本等			
元本	※1 ※2	200,052	2,198,133
剰余金			
剰余金又は欠損金(△)		62	1,472
元本等合計		200,114	2,199,605
純資産合計		200,114	2,199,605
負債純資産合計		200,114	2,199,605

(2) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

（平成22年12月6日現在）		（平成23年12月6日現在）	
※1. 期首	平成21年12月7日	※1. 期首	平成22年12月7日
期首元本額	500,000円	期首元本額	200,052円
期首からの追加設定元本額	0円	期首からの追加設定元本額	3,884,132円
期首からの解約元本額	299,948円	期首からの解約元本額	1,886,051円
平成22年12月6日現在の元本の内訳(注)		平成23年12月6日現在の元本の内訳(注)	
Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信	200,052円	Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信	2,198,133円
合計	200,052円	合計	2,198,133円
※2. 本報告書における開示対象ファンドの計算期間末日における受益権の総数	200,052口	※2. 本報告書における開示対象ファンドの計算期間末日における受益権の総数	2,198,133口

（注）当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

項目	（自 平成21年12月7日 至 平成22年12月6日）	（自 平成22年12月7日 至 平成23年12月6日）
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託として、投資信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対する投資として運用することを目的としています。	同左
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドは国内の公社債を主要投資対象としております。国内の公社債の投資に係る価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクにさらされております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用関連部門から独立した部門であるリスク管理統括本部が各リスクの管理を行っております。 リスク管理統括本部は、定期的に各部署からモニタリングの結果の報告を受け、必要に応じて関係部署より意見を求め、リスク状況を取りまとめ、その結果を取締役社長に報告します。また、必要に応じて取りまとめ結果を取締役会に報告をします。	同左

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成22年12月6日現在)	(平成23年12月6日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 該当事項はありません。 (2) デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コール・ローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算出された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

(平成22年12月6日現在)	(平成23年12月6日現在)
1口当たりの純資産額 1,0003円 (1万口当たりの純資産額 10,003円)	1口当たりの純資産額 1,0007円 (1万口当たりの純資産額 10,007円)

(3) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(イ) 株式

該当事項はありません。

(ロ) 株式以外の有価証券

該当事項はありません。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。